

強い信念で規則徹底

大林道路北信越支店

大林道路北信越支店（塚本隆支店長）は、新潟市の新潟東映ホテルで2019年度安全大会を開いた。「その場の危険を見過さず声かけ手をかけゼロ災害」を今年度スローガンに掲げ、協力会社と一丸となって無事故・無災害を目指すことを誓い合った。写真。開会あいさつで塚本支店長は、今年度の安全重点施策として▽ひと声かけ運動の実施▽バックホウによる接触事故を起こさない▽作業手順の確認により、繰り返し事故の芽を摘む――の3項目の励行



を指示。大切なことは、職員、協力会社の責任者、作業員が安全への強い信念を持って安全レベルを上げ、現場ルールを徹底して守ること。現場を安全で安心して働ける場所にするよう努力したい」と強調した。「ことしも無事故・無災害を目指し、協力会社の皆さんと大林道路が一丸となって安全行動に取り組もう」と呼び掛けた。同支店安全衛生協力会の田中敏夫会長のあいさつ、来賓の落合則

之大林組北陸支店安全部課長の安全訓話、大林道路中央安全衛生総括責任者の斉藤克巳代表取締役専務執行役員のあいさつ、安全表彰、穂山年二大林道路関東支店安全・品質環境部長の安全訓話のあと、大林道路新潟営業所の北島侑弥氏が安全の誓いを読み上げた。大会では「プレゼンテーション」とリーディングをテーマに、新潟市消防局職員による特別講演も行われた。

（6・18）

